





随 想

## 深 秋

社会福祉法人一誠福祉会 理事長 滝川 一 亮

秋も深まり、作楽荘近くの大崎街道の銀杏並木も綺麗に色づいています。銀杏は葉の形状から広葉樹と思いましたが、実は針葉樹なのです。広葉樹は裸子植物、針葉樹は被子植物という分類になります。小学生の頃に自由研究で調べた事がありますので覚えていきます。

最近、近所の方がギンナンを拾って分けて下さいました。ギンナンは栄養価が高く、薬として食料としても重宝されてきました。脂質、糖質、タンパク質、ビタミンABC、鉄分、カリウムが含まれ、肺や膀胱を温め、咳や頻尿に効能があると言われています。因みにギンナンを殻付きのまま封筒に入れて口をしつかり折り曲げ、電子レンジで30〜40秒加熱してから塩をふって、熱い濃い目のお茶と共に食べるのがお手軽でおすすです。茶碗蒸しに入れたり、炊き込みご飯も定番ですね。銀杏はとても生命力が強く、樹齢千年を超えるものもあるそうです。花言葉は「長寿」で、一誠福祉会発祥の地である作楽荘の利用者様だけでなく、法人に関係される皆様之恩恵に浴し、より長寿でお元気に過ごして頂ければ

と祈念しております。

閑話休題。来年はいよいよ「2025年問題」の年となります。約800万人の団塊の世代（1947年〜1949年生）が後期高齢者（75歳以上）になることで国民の5人に1人が75歳以上、3人に1人が65歳以上という状態になります。国は1.公費負担の見直し2.医療・介護人材の確保3.地域包括ケアシステムの構築と3つの対策を打ち出していますが、焼け石に水の感は否めません。労働人口の減少に伴う労働者1人当たりの負担率の増加も問題で、健康保険料、介護保険料、年金保険料が年々上がってきており、「賃上げ、賃上げ」と国は言っていますが、

折角賃金が上がっても保険料を差し引いたら手取りは全然増えず、物価高騰も相まって逆に減る事も危惧されます。当法人でも人員が十分確保されているとは言い難い状況が続いており、人材の確保に務めると共に、やりがいを感じられる労働環境、キャリアアップ制度の整備、人材育成に取り組み、何より入所者様、利用者様の皆様が住み慣れた地域で自分らしい生活が送れます様、職員一同一体となって努力してまいります。





## 誤嚥性肺炎の考察と、私の趣味

社会福祉法人一誠福祉会 評議員 三宅 唯夫

口の中には目に見えない菌がたくさん生息しています。すべてを無くす事は不可能ですが、口腔ケアで飲食物や唾液と共に飲み込む細菌を減らす事ができます。特に睡眠中の唾液を誤嚥してしまう方には寝る前の口腔ケアが大切です。

私は以前より、協力歯科医院の歯科医師として、一誠福祉会の施設と連携し、口腔ケアの重要性について指導・助言して参りました。

最近入所されている方の口腔内が非常にきれいになってきている事に驚

いております。歯科衛生士が月に数回訪問してケアしても充分きれいになりません。やはり施設の

スタッフの皆様方の努力が大きいと思います。その努力が入所している方々の健康状態に直に繋がって来ています。ご協力有難うございます。担当の方に伺ってみますと、最近では誤嚥性肺炎が殆ど無いとの事でした。

スタッフの皆様方に感謝すると共に、これからも引き続きよろしくお願

いしたいと思います。私の趣味のうちのひとつが水上スキーです。約

三十年前、友達に誘われて浜名湖で始めました。そして、それから水の上で風を切って滑る気持ち良さ、ストレスも吹っ飛ばす爽快感に魅せられ、今も続いています。

水上スキーの競技は、ジャンプ、トリック、スラロームの三種があります。若い頃はスラロームの部を目指し、スピードを出して頑張っていました。今は年齢相応の滑りをしていきます。

今の水上スキーチームは三名です。整形外科医院と内科医院の先生方で、シーズンオフには体力トレーニング

と称し、ゴルフをしています。

今年も滑ってきましたが、体も心もリフレッシュできました。いつまでも出来るかわかりませんがもう少し続けたいと思います。



人生をエンジョイ



長寿祝賀会

楽しく元気に

特別養護老人ホーム作楽荘 介護士 松井加依

コロナ禍を経て、9月16日、令和6年度作楽荘・美光ハイム合同の長寿祝賀会が行われました。

午後からの开幕式ですが、午前中から始まった会場の準備に、職員も入所者の皆さんも落ち着かない様子でした。開式時間が近づき、皆さんを会場に誘導。一人ひとりの胸に紅白のリボンをつけ準備万端です。

そして式は始まりました。滝川理事長の挨拶では、「365日敬老の日という気持ちをもってほしい」という言葉がありました。戦争や災害な

どいろいろな困難を乗り越えられてきた入所者。入居者様が今の時代を築き、力強く生きてこられたのだと思うと、尊敬の念がつきません。しかし、普段はそんな素振りも見せず、いつも柔和な顔でいろいろな話をして下さり、心が和みます。ありがとうございます。

次いで、入所者謝辞。特養本館の大場美智子様と数日前から読む練習をしてきました。練習中、最後の日付の令和6年というところをどうしても昭和6年と言ってしまい、大笑いしながら練習に励

みました。当日も昭和と言ってしまったか少しヒヤヒヤしましたが、練習の甲斐があつて、本番では一字も間違えず読まれました。



立派にお役を務めました

式典終了後、次はアトラクション。ボランティアの空野様にご来所いただき、親子でピアノ演奏をしていただきました。さらに、ハーモニカの演奏もあり、その演奏に合わせ、歌詞カードを見な



懐かしい歌を口遊み

がら楽しそうに歌われていました。とても素敵な時間を皆さんで過ごすことが出来ました。

来年もこの長寿祝賀会が盛大に行われることを願い、入所者・入居者様そして、我々職員も元気に楽しく過ごしていきたいと思えます。





## ご健康で長生きしてね

老人保健施設ベルヴューハイツ 介護士 太田 幸延

9月16日、当施設一階にて長寿祝賀会を行いました。

今年にはボランティアの方を呼んで盛大に利用者様を祝えたらと思いましたが、一ヶ月前からコロナウイルスに感染される方が出てしまい、余興や出し物は行うことが出来ず、式典のみという形になりました。

当日は青竹町の自治会長様が来て下さり、滝川理事長、近藤施設長がお祝いの言葉を述べられ、利用者の皆さん耳を傾けられている様子でした。その中から一点、司会

者から日本で最高齢の方の話があり、それを聞いた会場の皆さんから「へえ、おおく」と反応が沸き起こりました。

また、日本人の平均寿命が今後も延びると言われている中で、利用者様全体の平均年齢を、式典にて毎年発表させて頂いているのですが、十年後、二十年後にはほとんどの入所者様が九十歳を超えるようになるのかなと思いつながりながら式典の様子を見ていました。

その後滝川理事長より入所者様、デイケアの利用者様へそれぞれ記念品

の贈呈があり、利用者様からの謝辞にて今年の祝賀会は閉会しました。



記念品贈呈 松下きくえ様

余興等が無かった為、利用者様が気を休めて笑える場面が無かったのが残念でした。次回は余興も含めそういう場で有れたらと思います。

式典後はおやつの時間に練り切りを召し上がり、秋の装飾を楽しまれました。

最後に、入所者・利用者の皆様のご健康で過ごされ、来年度の祝賀会にも参加して頂ける事を祈念しました。

そして、会場の準備から片づけまで多くの方が協力して下さい、式典をスムーズに進行する事が出来ました。行事委員長として御礼申し上げます。



利用者謝辞 柴田好二様



# 百寿は通過点

特別養護老人ホーム麗楽荘 相談員主任 今 泉 真 司

昨年は来賓の皆様のご招待は無く、特養4階集會室で施設内のみでのリモート中継を行い、会場映像を流し開催を致しました。

今年度は幸いにもコロナの影響はなかったため、矢部区長の今泉様、麗楽荘家族会会長の瀧尻様を長寿祝賀会にご招待致しました。

昨年同様サテライト施設をリモートで繋ぎ、瀧川理事長はじめ矢部区長、家族会会長様からお祝いの言葉を麗楽荘グループ全体で拝聴する事ができました。記念品受け取りでは特養代表の村松様が

「ほお、ありがとね」と喜ばれ、謝辞では和光ハイム代表の澤田様がしつかりとした口調で御礼を言っておりました。



和光を代表して澤田様が謝辞

新城市の高齢化率は36.37%で100歳以上は50名おられ最高齢は108歳女性の方です(令和6年9月1日統計)。

当施設で最高齢は105歳女性2名で次に104歳2名、103歳1名、101歳2名、100歳3名と合計10名(全員女性表紙写真)おられました。100歳以上の方に敬意を表し麗楽荘家族会からささやかなお祝いの品を準備させて頂きました。

昼食の特別献立メニューにノンアルコールワインを添えて召し上がって頂きました。



特別メニューを堪能

午後には昨年同様、職員指導のもと、バルーンアートを楽しんで頂きました。



たこさん出来上がり

入所者様の平均年齢が高くなってきておりますので、より一層事故等なく安心して過ごして頂けるよう職員一同サポートさせて頂きます。





イベント

## 雲母祭 (きららさい) 2024

グループホームきらら 介護士 野末宏幸

例年どおり 7 月に開催を予定していた雲母祭ですが、今年は感染症発生により秋に開催される運びとなりました。

当初、予定していたアトラクション長篠陣太鼓の演奏が日程の変更により、先方様と予定が合わず、急遽有教館高校吹奏楽部の先生に依頼をしたところ快く受け入れて下さいました。また、夏の開催を予定していたため、屋台の品目も変更と、てんやわんやでした。

そしてついに迎えた当日、朝からあいにくの曇り空でしたが入居者の皆さんと協力してテントの

設営や五平餅作りを行い、昼には準備万端。にもかかわらず、ふと外を見ると小雨が降り出し、開催の 1 時間前には大雨に見舞われました。それでも

開催時刻になると皆さんの願いが届いたのか雨が上がったため、なんとか屋外での開催が決まりました。テントの移動を行なっていると屋根にたまった雨水が滝のように職員の上に落ちるなんていうハプニングも…。

いよいよ雲母祭が始まると北剣連のよきこい、有教館高校吹奏楽部の演奏、くぶくりちいさんの沖縄バンドを鑑賞しながら、



みんな揃った素敵な演奏

ら、きらら自慢の手作り五平餅に八名消防団が作る焼きそば、はぐるまの会が焼くみたらし団子、はじ丸の綿菓子、麗楽荘ボランティアによるフランクフルトやポップコーンなど、豊富なメニューからそれぞれお好きなものを召し上がり皆さんたいへん喜ばれていました。

また、大勢の同グループ施設の方々や他施設の方々、ご家族や近隣住民



舌鼓を打ちながらの観賞

の方も大勢参加して下さいました。色々なトラブルやハプニングはありましたが協力して下さった大勢のボランティアの方々のおかげで無事に雲母祭を開催する事が出来ました。

皆様、本当にありがとうございます。そして来年も無事に開催できることを心待ちにしております。



## 研修報告

## 介護テクノロジー展に参加して

特別養護老人ホーム麗楽荘 荘長 鈴木恒也

今年度の本部事業計画に介護ロボット導入検討が組み込まれ、私も担当となりました。そこで、他の担当者と会議を行い、どのような用途に使用できるのか？種類の数は？コストは？等々検討・検証していく中で課題が洗い出されました。そんな折に、大阪において大規模な「介護テクノロジー展」が行われる事を耳にし、是非参加したいと願いました。

ここで、「介護テクノロジー展」の概要を説明させていただきます。

期間は 2024 年 10 月 9 日(水)～11 日(金)会場

はインテックス大阪 6 号館。介護用品・設備からリハビリ機器・ロボット・システム・見守り・介護食等、介護現場で役立つ新商品やソフト・サービスが約 130 社の企業ごとのブースに展示されており、説明や体験を受けることが出来ます。



いざ到着

当日は、開催期間の中

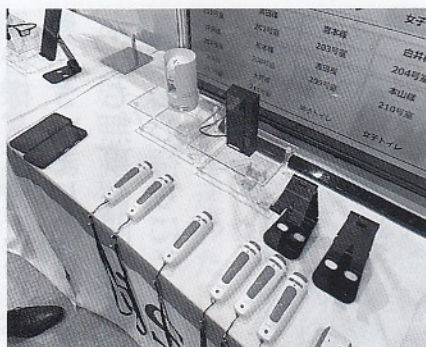
日だった為か、比較的混んでおらず、思いどおり会場を見て回る事が出来、その中でも私が以前から関心を持っていたナースコールシステムと見守り機器の展覧ブースを中心に見学・説明を受けました。



説明を真剣に聞く安藤相談員

私の印象としては、どの出展企業も WiFi 環境が整っている事を前提とした機器やシステムになっていると感じまし

た。またコストについても有線システムより無線システムの方が比較的安価に導入出来、更に補助金(期限付)も活用する事も出来る事が分かりました。



無線システムのナースコール

今回得た情報や知識を法人にとり、最適なシステムや機器の導入に繋がっていくけるよう還元していきたい、入所者様や職員にとって安心・安全な施設になるように取り組んでいきたいと思えます。



## 生産性向上のためには

特別養護老人ホーム作楽荘 生活相談員主任 安 藤 威 文

数年前、ある研修を受講した際に「これから介護業界は生産性の向上がキーポイントになるでしょう」とその時の講師がおっしゃっていたのをよく覚えています。それは今まさに的中しました。近年は「生産性の向上」が盛んに叫ばれ、待ったなしの状態がいよいよ迫ってきています。

今回は介護の分野で生産性の向上のヒントを得るべく、「大阪ケアウィーク24」へ参加してまいりました。当日はセミナーを受講し、介護テックが一堂に出展する会場で各ブースを回りました。

主に介護テクノロジー展を中心に見守りセンサー等の説明を受け、実際に操作して体感することができました。

生産性の向上が必要な背景として、高齢者の増加、介護職員の不足があります。限られた人材でいかに介護サービスを維持・向上させていくかが課題になっています。業務の負担軽減を進め、なおかつサービスの質の向上が求められるのです。

具体的な方法としては、職場の整備（整理整頓）、業務の明確化と役割分担を見直す・マニュアル作成・記録の工夫・情報共

有などが挙げられます。これらと相性が良いのが、インカムやタブレット端末といったICT機器、見守りセンサー等のテクノロジーの導入なのです。それらを上手く活用して「働きやすい職場環境」にするのが最大の目的です。

さて、今回色々なブースを回らせていただき、生産性の向上が最もおられるのではないかと思っただけなのは、『見守りセンサー』です。施設系サービスにおいてはカメラと連携した見守りシステムの全床導入が活躍しそうです。複数人の入所者様を同時に見守ることができ、ベッド上での体動をセンサーで検知してPCやスマートフォンに通知してく

れます。これにより転倒・転落の予防に役立ちます。なかには睡眠の深さや体重測定までできるといった機能が付いているものまでありました。

しかしながら、良いものだからすぐ導入をというわけにもいきません。何と言ってもインシャルコストがかかるのです。ものや規模によっては何千万の費用が必要になってきますので、慎重にならざるを得ません。補助金を活用するなどして少しでもコストを抑えるのは必須ですが、導入する機器の見極めがとて重要になります。近い将来、生産性の向上が格段に図れるテクノロジーを法人内に導入できることを願ってやみません。



趣味披露

刺繍に夢中です

ケアハウス和光ハイム入居者 宮澤 早苗

私は和光ハイムに入居して早七年になります。

これといつて趣味もな  
く何年も平凡に健康を願  
い過ごしてきたところ、

昨年の今の時期に、ケア  
マネージャーからデイサ  
ービス利用を勧められ、  
何もしないで居るよりは  
良いかと、週一回、デイ  
サービスに通い始めまし  
た。

デイサービスでは、習  
字、陶芸、刺繍と色々な  
ことが行われていました  
が、その中で、私は刺繍  
をやってみようと選んだ  
のです。まずはスタッフ  
から基礎を学びます。糸  
目が細かく肩首が凝って  
しまいそう、余りの細か

さに目もついて行きませ  
ん。そんな中でも、一枚  
の絵柄を選び、これだけ  
は仕上げようと心に決め、  
作業を始めたのです。

何度も失敗を繰り返して、もう辞めたいと思  
いましたが、ここであきら  
めてはと葛藤をして半分  
近く出来あがった時に、  
デイサービスのスタッフ  
さんから、この出来栄え  
なら大会に応募してみ  
てはいかがですかと、声  
がかりました。

始めは、こんな物が評  
価される訳がないと思  
いましたが、せっかく作る  
のだから出してみようか  
と思うようになり、気合  
いの入れ方もきつと変わ



応募作品「チューリップ」

ると考えました。

応募の締め切りを考  
えると、和光へ持ち帰って  
の作業時間が増えました  
が、いつの間にか夢中  
なっていました。

そんなこんなしながら  
一作品目の「魔女」が出  
来上がり、第十三回の全  
国手芸グランプリに応募  
しました。

それがなんと、佳作と  
いう賞を頂いてしまった  
のです。初めて応募した  
のですよ。もう、嬉しく  
てたまりません。おとう



佳作「魔女」

佳作賞  
宮澤 早苗  
愛知県新城市

さんも、「賞を取ったね」と喜んでくれました。  
その後夢中になり、  
二作目「アネモネ」、三作  
目の「チューリップ」は  
第十四回応募作品に仕上  
げ、今は四作品目「薔薇  
と花瓶」を、第十五回手  
芸グランプリ応募作品と  
して仕上げています。  
ちよつとしたきつかけ  
で、私にとつて刺繍が趣  
味になりました。これか  
らも色々な作品を作りた  
いです。



### 施設だより

#### シヨートステイ作業荘

#### ○四季を感じる作品作り

介護士 菅澤 洋介

作楽荘のシヨートステイでは、グループワークの一環として、利用者様が主体となって、季節を感じられる作品づくりを、アイディアを出しながら、日々その制作に励んでいます。

貼り絵を中心に、折り紙を手で切る方、切った折り紙を貼る方に分かれて作業しています。作業中の利用者様はまさに真剣に、楽しそうに、時には迷いながら、作業をしています。

完成した作品は皆様が通る施設の廊下に飾る事



月のうさぎの貼り絵

が多く、作品に携わった利用者様は誇らしげに、完成した作品を眺めています。廊下を通る全ての方が、作品を通して四季を感じられたらと思っています。

最後になりましたが、これからも作品づくりも含めて、作楽荘のシヨートステイを利用して良かったと思われるよう、サービスの向上に努めていきたいと思えます。

#### デイサービス作業荘

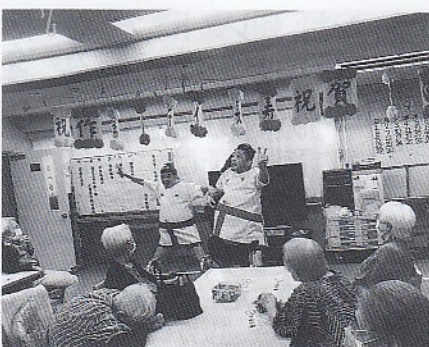
#### ○長寿祝いで土俵入り

機能訓練員 清川 哲央

今秋に開催したデイサービスでの長寿祝賀会のアトラクションで大相撲の横綱土俵入りとしよっ切りを行いました。

土俵入りは本場所の取り組み前に行われる儀式のようなもので、しよっ切りは相撲の禁じ手を面白可笑しく演じる見世物で簡単に言うとは相撲のコントです。

横綱・太刀持ち・行司（露払い）は、訳あって欠席（に扮装した職員が拍子木の音と共に入場すると利用者様からどよめきがおこりました。柏手を打ち、大きく四股を踏むと「よいしょ」の掛け



大好評！しよっ切りの演出

声が掛かり拍手喝采でした。デイルームはさながら国技館と化しました。そのあとは、横綱清乃富士と金之海（禪担ぎ）によるしよっ切りを行いました。およそ相撲とは思えないアドリブだらけの珍プレーの連続に、室内は笑いの渦に包まれました。利用者様からは、「横綱ありがとう」「笑い過ぎて疲れちゃった」などと言った長寿祝賀会でした。



美光ハイム

〇わくわく笑顔の葡萄狩り

ハウス長 森 幹登

九月の残暑がまだ残る真夏日に、我ら美光ハイム入居者十八名と援助を含めた職員四名の総勢二十二名で岡崎駒立にある三国観光農園へ葡萄狩りに行ってまいりました。

コロナ禍により五年ぶりの葡萄狩りです。参加者も初めての方が多く、車中でもわくわくが止まらない方が大勢いました。

現地まで一時間半の長旅。出発前に全員トイレに行ったにもかかわらず、道の駅藤川宿での緊急休憩はご愛敬。予定を少し超えて到着しました。

まずは葡萄狩りです。



早く葡萄を食べたいね

時期が終了してしまっていると思われた種無し巨峰がまだあり、乾いた喉に甘い潤いをガツンと与えてくれる美味しさです。追加でいただいたのはシナノスマイル。甘さ抜群で巨峰の人気を追い越す程の品種だそうです。葡萄でたらふくになってからのBBQはソコソコで。

久しぶりの遠出で『満面の笑顔』をふんだんに見せていただけだ、秋のバスハイクとなりました。

倶楽荘

〇避難訓練・BCP訓練

介護士 鈴木孝典

九月二十五日に津波・洪水を想定した避難訓練を行いました。午前中は避難誘導の仕方、午後は煮炊きと必要物品の確認を行いました。

避難誘導の仕方では車椅子、椅子、簡易式担架の方法で行いましたが、シートとおんぶは時間がなく残念ながら行う事が出来ませんでした。これ以外の方法もあると思うので調べ、いろんな方法を試して行うことが出来ればなと思いました。

今年から災害に備えて煮炊きなどBCP訓練も

行っていくことになりました。今回初と言うことで煮炊きでは、湯煎でレトルトではありますがカレーを提供しました。

物品の確認では簡易テントとトイレを実際に組み立て、発電機を動かす等実施し、災害後の業務を継続していく方法やBCP計画の見直しをしていくことができました。今後もいつ起こるか分からない災害に備え、準備を怠らないようにしていきます。



階段での誘導訓練



## GHくらら

### ○くらら祭りを開催して

介護士 牧野 絵理奈

くらら祭りを十月十二日に開催しました。

私は昨年度も行事委員でしたが、今年は初めて委員長としてくらら祭りを企画しました。昨年度は感染対策の為、GH、特養と時間を分けて行いましたが、今年は合同で行いました。そこでは他の職員の方々の意見もいただき「吉川太鼓」鼓流さんに太鼓の演奏をお願いすることにしました。

当日は朝からバタバタ。思っていた通りに進まないこともありましたが、午前を終え、ついに演奏会の時間になりました。

鼓流さんの演奏はとて

も迫力があり、皆さん圧倒され「すごいね！」と声を上げていました。また、入居者様も一緒に太鼓をたたいて演奏を行なう等、メンバーの皆さんもたくさん盛り上げて下さり、演奏会は大成功に終わりました。入居者様の楽しんでいる姿や、笑顔が見られ、無事くらら祭りを終えることができホッとしました。今後とも楽しめる企画を計画していきたいと思えます。



太鼓をたたくのは初めて

## ス楽荘

### ○ス楽荘の長寿祝賀会

介護士 千駄 康記

九月十六日に長寿祝賀会を開催しました。今回の私の目標は、いかに入居者様に楽しんでいただける事が出来るかです。

仕出し屋に予め注文した料理の準備、食事前には松下副荘長より挨拶を頂戴しました。

数多くの料理を見た入居者様は「美味しそう」「こんなに沢山食べれるかや」とおっしゃっていました。皆さんお腹一杯になり満足した様子でした。

午後からは私と河合介護士二人で実際に高校の制服を着て登場、私は高校三年生を唄いながら、女子高生に扮した河合介



いつまでもお元気で

護士が「おめでとうございます」と一人一人に言葉をかけながらプレゼントを渡し、一緒に写真を撮りました。高校生姿の私達を見て皆驚きと笑いがおきました。その後もリングの唄や青い山脈等懐かしい曲を流しながら皆で一緒に唄いました。そしておやつは栗きんとんと緑茶、季節感あり美味しく召し上がられました。笑顔の絶えない楽しい会となりました。



## ベルヴェユールハイツ

### ○コロナ感染諸事

看護師主任 垂水 浩和

一時は社会現象として恐れられたコロナ感染症が第五類に分類されてからだいぶ経ちました。変異しつつ、ある程度弱体化してきたことや、抗体ができてきたことで世間的にも脅威が和らいでいます。

しかしながら、未だ第十一波襲来の波に飲まれ、当施設でも残念ながら入所者様にまで罹患が拡がってしまいました。不幸中の幸いにも二階フロアだけに留めることができ、他部署へ拡大することなく終息することができましたが、一か月近く隔離状態や感染対策状態が続き、入所者様や職員に負

担を強いることになってしまいました。日頃から施設内に感染を持ち込まないことを大前提とし、一人一人の意識が大事であると伝えておりますが、

それでも発生してしまうのは職員も含め、外部の方が出入りする施設においてには仕方のないことかもしれません。問題は発生時の対応ですが状況に応じ、業務や入所者様にできるだけ支障のないように迅速かつ安全に対応を決定せねばなりません。人員を割き、制限が加わることはかなりの負担となります。これまで何度か経験してきましたが症状の辛さもあります。精神的苦痛も大きいところであり、できるだけ予防したいと心から思います。

## ベルヴェユールハイツ

### ○納涼祭を開催

ケアマネ 数井 詠美子

コロナ禍以前の納涼祭では、ベルヴェユールハイツの駐車場やぐらを組み、盆踊りをしたり、利用者様の家族をご招待していたことなど話を聞いていました。私が入職する前のことでしたので、私は今の形の納涼祭しか経験がありませんでした。

今年度の提供するものは、お好み焼き、マンゴーラッシー、かき氷、ジュースで、私の担当はかき氷でした。

かき氷のシロップを「どの味にしようかなあ」と悩みながら決めている利用者様や、「あずきも練乳も全部のせて」と嬉し

そうに注文してくれる利用者様もいて、作る私も嬉しくなって、多めにシロップをこっそり増やしたりして作りました。

分量を間違えて氷が足りなくなるアクシデントもありましたが、利用者様が嬉しそうに選ぶ顔を見ていたら、自分も子供の頃に屋台のかき氷屋でシロップを迷った日思い出し、懐かしさと、そんな思いで利用者様も今、選んでいるのかなと感慨深くなってみたり…。

外部の業者のイベントや、家族の来所がない形ではありましたが、利用者様の喜ぶ表情が見られて、無事に開催できたことが本当に良かったです。





## DS C 吉かわ

### ○実りの秋・サツマイモ収穫

介護士副主任 高瀬 秀斗

私はこの八月より DS C 吉かわに職場が変わり、スキルアップすべく新たなスタートをきりました。デイサービスでの仕事は未経験で、利用者様の顔と名前はもちろん、今更ながら介助の基礎・注意点や業務内容について等、覚えることがたくさんあって毎日が勉強であります。職場の環境には慣れてきましたが、知らなかったことも多くあり、これらの経験も自身の知識と技術のステツプアップにすべく今後も頑張っていきたいと思えます。さて、十月になり、過ぎしやすくなったら食欲

の秋・実りの秋。DS C 吉かわでは四年ぶりに吉田方保育園の園児さんを招いて一緒にイモ掘りを行いました。大きなイモがたくさん出てきて大盛り上がり。収穫の後は「早く食べたいな」と利用者様の声が聞かれました。収穫後は一カ月程度寝かすとのことで、今号が発刊される頃には美味しい焼き芋を召し上がっている頃かと。



ラグビーボール？

## 麗楽荘

### ○秋の日の出来事

介護士 滝川 和良

敬老の日に長寿祝賀会が行われました。三階入所者様では百歳以上の方が一名見え、その方は女性で一〇一歳です。普段は車椅子をご利用され、耳が遠いことと目が見えないというハンデはありますが、食欲はあり、お茶碗とスプーンを手渡し、声掛けをすれば、しっかりと召し上がられます。大きな声も出せて、意思表示も出来、まだまだお元気なご長寿さんです。Sさんといいますが、とてもかわいらしく癒しキャラなので我々職員からも愛されている存在です。別日には、新城市長

が来荘され、他のご長寿の入所者様と一緒にSさんも黄色いちゃんちゃんこと帽子を着て、賞状と記念品と敬老金を手渡され、大変喜ばれていました。「良かったね、Sさん！」来年も元気で一〇二歳のお祝いが出来ますように。

他にも九月には地震を想定した避難訓練がありました。入所者様三名と職員二名でデイルームから三階ペランダまで避難して待機するというものでした。皆さん落ち着かれています。怪我なく無事に終えることが出来ました。職員の方が少し緊張していたようでした。実際の災害時に対応出来る様になければと気持ちを新たにしました。



◆ デイサービス 麗楽荘 ◆

○ 敬老の日のプレゼント

介護士 中島 正江

デイサービスでは九月九日から十四日まで敬老週間と題して、野点茶会を催しました。年間行事のなかでもお茶会はお年寄りが楽しみにしてくださっているイベントのひとつです。

職員が一生懸命、「心」をこめて点てたお抹茶と、季節のおもむきを感じられる日替わりの「ねりきり」を提供します。「あらあきれい。これはなにかしら」「百合の花ね」テーブル内の会話も弾みます。「今日はどんなお菓子がでるかな」「次に来る時も楽しみだね」と、にこやかにあります。



一人一人に手渡し

そして今年の敬老の祝いプレゼントには「ラフ地震のニュースも聞かれ、防災対策に於いて何を準備したらよいかなどの話題から、何かお役に立てるものがよいのでは、という案が出たからです。今後もし楽しい企画をどんどん考えていきたいと思えます。

◆ 和光ハイム ◆

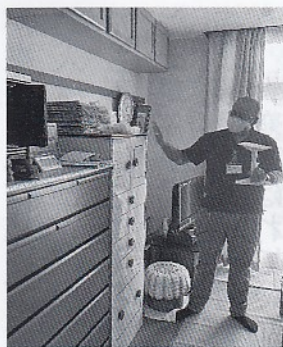
○ お出かけ講座でチェック

介護士 四丸 奈緒美

今年度事業計画重点事項に掲げてある防災対策の強化として、市役所職員によるお出かけ講座を受けました。

主に居室内の家具転倒防止アドバイスをお願いしました。入居年数二十五年の方から三ヶ月の方まで様々なお部屋がある中、共通した指摘事項がありましたのでいくつか紹介します。

一番多かったのはテレビの固定でした。テレビとテレビ台をジュエルシートで固定し、更に専用バンド又は紐等で固定する事を勧められました。



箆筒大丈夫かな？

もう一つは箆筒の固定です。こちらは転倒防止板と突っ張り棒の設置です。施設全体に言える事はガラスの飛散防止フィルム加工です。居室と避難経路だけでも対策することを勧められました。アドバイスを頂いて四週間、既に約八十%の居室が対策済みです。八月には南海トラフ地震臨時情報が発表されたばかりです。まずは自分の身は自分で守る事が重要です。備えあれば患いなし。入居者の皆様速やかな対応ありがとうございました。



## GHうらら

### ○食事会で長寿を祝う

介護士 今泉 早央里

長寿祝賀会として食事会を企画しました。

まず皆さんに何が食べてみたいかお聞きするとお寿司の意見が多かったため、豊川の「和食さと」を選び、出かけました。

お店に向かう道中も入居者様同士で、「どこに行くだね」「楽しみだね」とお話しされており、「豊川にお食事へ行きますよ」と伝えると、とても喜んでくださいました。

いざお店に着くと個室でゆっくりと出来、皆さんもお話になんか夢中になっていました。

個々で食べたいメニュー



美味しいなあ

ーを選んでいただきました。ご飯が届くとあまりのご馳走に「食べられるかな?」と少し躊躇されましたが、久しぶりのお寿司、そんな心配もいらず、箸が進んでいました。そして、「美味しいね。また連れてってちょうだいね」と喜んでくださいました。

感染症に気をつけながら、入居者の皆さんに喜んでいただけることを、今後も実施していきたいと思えます。

## 奇楽荘

### ○総合防災訓練に参加して

介護士 山口 浩二

十月六日、地震を想定した火災発生時の初期消火訓練、通報訓練、避難訓練、そして炊き出し訓練に参加しました。今年度は地元消防団、ボランティアの方々にも参加してもらいました。

避難訓練では、火災の発生を想定し、入居者様を安全に避難させることが求められ職員同士の連携や入居者様の状況に応じた対応が必要であり、普段からのコミュニケーションの重要性を感じました。

炊き出し訓練では釜、ガスを使って白米を炊き、地元消防団、ボランティアの方々も協力してレトルトカレーを提供。地域



消防車と記念撮影

の方々との連携が、入居者様に温かい食事を届ける上で重要であることを強く感じました。白米の香ばしい香りと、温かいカレーを食べる入居者様の笑顔が印象的でした。

今回の訓練を通じて、緊急時の対応能力を向上させるとともに、地域との絆の重要性を再認識しました。これからも入居者様の安全と健康を守るためにさらなる訓練を重ねていきたいと思えます。





### ○おはぎ作り

介護士 酒向 美貴

諸説ありますが、秋のお彼岸にお供えするので「御萩」、春のお彼岸にお供えするのが「牡丹餅」と言われています。季節で呼び方を変えるといふ趣ある説であります。

また、おはぎやぼたもちは日本の歴史と深く結びついており、鎌倉時代より既に作られていたと言われています。鎌倉時代に仏教が広まりお彼岸を祝う習慣が広まったと言われます。お彼岸におはぎやぼたもちをご先祖様の安寧を願い敬意と感謝の意を込めてお供えをします。家族が集まりお



昔を思い出すね

墓へ行きおはぎやぼたもちをお供えして食べるという風習が今に残ります。このことに因み、九月二十一日におはぎ作りを行いました。「昔はお彼岸によくおはぎを作ったね」「大ききってこんなもんかね」など思い出話に花を咲かせながら取り組まれていました。昼食時におはぎを提供すると「おいしいね」「昔を思い出すわ」と喜んでいただきました。

### 本部 日誌

令和 6 年 9 月

- 4日 第2回キャリアパス研修(於 作楽荘)
- 6日 第2回評議員会(於 作楽荘)
- 11日 第2回キャリアパス研修(於 麗楽荘)
- 16日 長寿祝賀会
- 18日 本部会議(於 斯楽荘)
- 20日 庄内茶々研修(於 作楽荘)
- 25日 庄内茶々研修(於 B V H)

令和 6 年 10 月

- 9日 本部会議(延期)
- 16日 庄内茶々研修(於 作楽荘)
- 18日 庄内茶々研修(於 麗楽荘)
- 23日 庄内茶々研修(於 B V H)
- 30日 ハラスメント研修(於 作楽荘)
- 木の花会日帰り旅行 A グループ(飯田)

### 作楽荘 日誌

令和 6 年 9 月

- 3日 豊老協研修会(於 豊橋上下水道局)
- 4日 中野地区民生委員定例会  
包括(於 中野地区市民館)
- 5日 バスハイク(道の駅 豊橋)
- 6日 デイサービス移動販売(とくし丸)
- 6日 福岡地区民生委員定例会(於 福岡地区市民館)
- 9日 給食会議
- 10日 寿司祭り
- 9日 職種別会議(主任ケアマネ(渡邊副主任 於 大清水センター)
- 12日 スキンケアセミナー(包括オンライン)
- 15日 誕生日会
- 16日 長寿祝賀会
- 18日 愛クリ運営推進会議(包括 於 愛知クリニック)
- 19日 デイサービス移動販売(とくし丸)
- 24日 職種別会議(社会福祉士(有馬主任 大塚 於 豊橋市役所)

26日 連絡会議

30日 3 圏域研修会(包括・居宅 於 大清水センター)

令和 6 年 10 月

- 2日 介護保険事業者連絡会 於 豊橋市公会堂
- 4日 バスハイク(のんほいパーク)
- 9日 本部会議(於 斯楽荘)
- 14日 給食会議
- 16日 寿司祭り
- 18日 南陽中学校福祉体験学習(2名)
- 20日 インフルエンザ予防接種
- 20日 誕生日会
- 25日 作楽荘運動会
- 28日 秋の職員健診(於 T S K)
- 31日 連絡会議

### 美光ハイム 日誌

令和 6 年 9 月

- 1日 入居者健康診断(T S K、5 13日)
- 8日 カラオケクラブ(10日・15日・24日)
- 8日 みんなで歌う会
- 16日 長寿祝賀会(特養合同)
- 17日 バステル画クラブ
- 19日 ぶどう狩り
- 22日 みんなで歌う会
- 30日 定例会
- 健康チェック
- 園芸クラブ
- 令和 6 年 10 月
- 4日 バスハイク
- 6日 カラオケクラブ(8日・20日・22日)
- 13日 みんなで歌う会
- 15日 バスハイク
- 16日 歯科検診
- 27日 みんなで歌う会
- 28日 定例会
- 健康チェック
- 29日 秋を楽しむ会
- 随時 みんなで歌う会
- 随時 園芸クラブ随時



### 倶楽荘日誌

#### 令和 6 年 9 月

- 4日 移動スーパ－買物(毎週水曜日)
  - 5日 ユニット会議
  - 10日 運営推進会議
  - 16日 長寿祝賀会
  - 18日 歯科研修(口腔ケアについて)
  - 25日 誕生日会
  - 25日 防災・BCP訓練
  - 26日 イベントランチ
  - 27日 訪問理美容(きれいや)
  - 30日 倶楽荘連絡会議
  - 30日 リーダー会議
- #### 令和 6 年 10 月
- 2日 移動スーパ－買物(毎週水曜日)
  - 8日 ユニット会議
  - 12日 くから祭り
  - 22日 イベントランチ
  - 23日 訪問理美容(きれいや)
  - 25日 倶楽荘連絡会議
  - 27日 奉仕の日(川崎町、草取り)
  - 30日 リーダー会議

### GHくらし日誌

#### 令和 6 年 9 月

- 4日 移動スーパ－買物(毎週水曜日)
  - 10日 運営推進会議
  - 11日 お菓子作り
  - 16日 長寿祝賀会
  - 18日 歯科研修(口腔ケアについて)
  - 25日 防災・BCP訓練
  - 26日 訪問理美容(きれいや)
  - 27日 倶楽荘連絡会議
  - 毎週水曜日 移動スーパ－買物
- #### 令和 6 年 10 月
- 2日 移動スーパ－買物(毎週水曜日)
  - 12日 くから祭り
  - 16日 お菓子作り
  - 23日 訪問理美容(きれいや)
  - 25日 倶楽荘連絡会議

### ス楽荘日誌

#### 令和 6 年 9 月

- 27日 誕生日会
  - 27日 奉仕の日(川崎町、草取り)
  - 9日 ス楽荘連絡会議
  - 12日 Cユニット誕生日会
  - 13日 運営推進会議
  - 19日 きれいや(散髪)
  - 26日 作業連絡会議
  - 27日 Cユニットミーティング
- #### 令和 6 年 10 月
- 1日 ユニットリーダー会議
  - 7日 ス楽荘連絡会議
  - 19日 Aユニットミーティング
  - 22日 インフルエンザ予防接種
  - 24日 ス楽荘運動会
  - 26日 Bユニット誕生日会
  - 27日 Cユニット誕生日会
  - 31日 寿司祭り

### ベルビューハイツ日誌

#### 令和 6 年 9 月

- 9日 アルパカ勉強会
  - 10日 運営推進会議(真寿苑)
  - 10日 職種別会議(主任ケアマネ(堀内主任、数井リモート会議))
  - 11日 茶話会(於 ライフポート豊橋)
  - 20日 包括研修会(於 あいトピア)
  - 22日 誕生日会(2F)(3F)
  - 23日 湯谷温泉フェスタ(28日)
  - 24日 職種別会議(社会福祉士(菅沼副主任、於 豊橋市役所))
  - 25日 職種別会議(保健師(山崎、於 あいトピア))
  - 26日 防災訓練
  - 25日 医心館内覧会
- #### 令和 6 年 10 月
- 2日 カスハラ研修会(堀内主任、菅沼副主任、山崎、数井、於 豊橋公会堂)

### DISC吉かわ日誌

#### 令和 6 年 9 月

- 8日 職種別会議(主任ケアマネ(堀内主任、数井リモート会議))
  - 10日 茶話会(リモート会議)
  - 16日 BVH運動会(3F)
  - 17日 BVH運動会(2F)
  - 18日 豊橋看護学校学生実習
  - 21日 湯谷温泉フェスタ(26日)
  - 22日 インフルエンザ予防接種
  - 24日 職種別会議(社会福祉士(菅沼副主任、於 豊橋市役所))
  - 27日 誕生日会(2F)(3F)
- #### 令和 6 年 10 月
- 7日 芸術慰問(金田ひよこ)様
  - 14日 傾聴慰問(原田様)
  - 16日 長寿祝賀会
  - 19日 BCP委員会
  - 23日 防災委員会
  - 25日 虐待防止委員会
  - 26日 感染対策委員会
  - 27日 習字教室(佐藤征子先生)
  - 28日 ミーティング研修(大規模及び非常災害時の対応-防災委員会)

### 麗楽荘日誌

#### 令和 6 年 9 月

- 1日 中部福祉保育医療専門学校介護実習(2名)(9月13日)
  - 3日 移動販売(シャローム)
  - 10日 給食会議
  - 11日 移動販売(もっくる新城)
  - 11日 書道クラブ(加藤美代子講師)
  - 16日 新築保健所管内栄養士会総会
  - 16日 研修(守田主任、オンライン)
  - 18日 長寿祝賀会
  - 17日 ボランティア慰問(はぐるまの会)
  - 18日 寿司祭り
  - 19日 防災訓練
  - 19日 生け花クラブ(加藤温暉講師)
  - 20日 敬老週間における下江市長訪問
  - 20日 連絡会議
  - 24日 入所判定会議
  - 24日 移動販売(もっくる新城)
  - 26日 誕生日献立
  - 30日 中部ビューティデザインセンターレッスン臨床実習(2名)
- #### 令和 6 年 10 月
- 1日 移動販売(シャローム)
  - 2日 中部ビューティデザインセンターレッスン臨床実習(2名)
  - 8日 給食会議
  - 9日 移動販売(もっくる新城)
  - 9日 書道クラブ(加藤美代子講師)
  - 10日 バスハイイク(道の駅ついで手作り村)
  - 10日 介護業界商談型展示会「ケアテクス」(鈴木荘長、於 インテックス大阪)





### 和光ハイム日誌

- 令和 6 年 9 月
- 2日 和の会
  - 5日 体操教室(今泉勝代講師)
  - 9日 リクエスト昼食
  - 10日 歯科健診
  - 11日 書道教室(加藤美代子講師)
  - 16日 長寿祝賀会
  - 18日 防災訓練
  - 19日 訪問リハビリ  
生花教室(加藤温暉講師)  
体操教室(今泉勝代講師)
  - 25日 訪問リハビリ
- 15日 ボランティア慰問(はぐるまの会)
  - 16日 書道クラブ(加藤美代子講師)
  - 18日 バスハイク(道の駅つくで手作り村)
  - 18日 入所判定会議
  - 22日 移動販売(もつくる新城)
  - 25日 インフルエンザ予防接種  
誕生日献立

### 職員募集中

- ◎ 介護士・看護師
- ◎ 運転手・清掃員
- ◎ 勤務地 豊橋・新城
- ◎ 正職員・パート

### 職場見学・体験受付中

本部総務 担当 青山  
☎(0532)48-5115

### G.H.I.U.V.I.日誌

- 令和 6 年 10 月
- 3日 和の会
  - 7日 体操教室(今泉勝代講師)
  - 7日 運動会
  - 9日 書道教室(加藤美代子講師)
  - 17日 生花教室(加藤温暉講師)
  - 18日 体操教室(今泉勝代講師)
  - 18日 手持ち花火
  - 23日 バスハイク
  - 25日 インフルエンザ予防接種
- 令和 6 年 9 月
- 5日 誕生日会
  - 6日 ドライブ
  - 12日 敬老会 2F(於 和食さと)
  - 18日 誕生日会
  - 20日 敬老会 1F(於 岡崎城・いちかわ)
  - 23日 お彼岸
  - 25日 運営推進会議
- 令和 6 年 10 月
- 2日 ショッピングモール散策
  - 5日 誕生日会
  - 10日 グループホーム運動会(11日)
  - 15日 矢部地区運動会
  - 16日 外部評価(サークル福寿草)
  - 20日 ドライブ

### 奇楽荘日誌

- 令和 6 年 9 月
- 7日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)
  - 16日 長寿祝賀会(オンライン)
  - 26日 誕生日会・秋の味覚
- 令和 6 年 10 月
- 5日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)
  - 6日 防災訓練
  - 23日 誕生日会
  - 26日 運動会

### G.H.I.U.V.I.日誌

### 令和 6 年 9 月

- 3日 訪問診療(宇利)
  - 5日 訪問診療(吉祥)
  - 8日 新城ロードレース
  - 13日 あんぱん作り
  - 14日 ハンドベル教室
  - 16日 長寿祝賀会
  - 21日 おはぎ作り
  - 28日 雲母祭
  - 30日 ユニット会議(吉祥)
- 令和 6 年 10 月
- 1日 訪問診療(宇利)
  - 3日 訪問診療(吉祥)
  - 7日 彼岸花鑑賞
  - 11日 ハンドベル教室
  - 24日 宮永神社例大祭
  - 25日 ユニット会議(吉祥)
  - 27日 ユニット会議(宇利)
  - 27日 はぐるまの会 RUN伴

作楽荘グループ・BVHグループ・麗華荘グループ



施設概要・ブログ等を公開



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境にやさしい植物油インキを使用しています。

### 編集後記

コロナ以降、昨年からは職員旅行(日帰り)が再開し今年は一泊旅行も実施することが出来ました。

一誠福祉会は25の事業所があり約330名の職員がいます。職員旅行は仕事では会うことができない職員と知り合うきっかけになります。私自身も職員旅行で何度か顔を合わせる内に仲良くなった方がいました。異動先で知り合いがいるということはとても心強いです。職員の方はぜひ他施設の職員に「どの施設ですか?」と声をかけてみてください。もしかしたら一生の友人がそこで見つかるかもしれません。お酒でも飲みながら楽しい話や仕事のこと話しましょう。

(Y・S)